

活動報告

平成26年度 JA 新潟厚生連臨床検査技師会学術活動

村上総合病院、検査科；臨床検査技師

坪谷 貴治

平成26年度にJA 新潟厚生連臨床検査技師会が企画運営した学術活動を報告する。「JA 新潟厚生連臨床検査技師会新人研修会」、「JA 新潟厚生連臨床検査技師会春季研修会」、「JA 新潟厚生連臨床検査技師会秋季研修会」の3研修会を行った。

新採用技師の卒後教育を兼ねる新人研修会は4月採用正職員全10名の受講対象者で行った。本会の御理解の下、多くの新人を迎え入れる事となり新人研修会も重要性が増したと考える。受講された新人技師は今後、厚生連施設の医療を担える力として日常業務並びに、臨床検査技師会活動での活躍を期待する。

春季、秋季研修会は特別講演を2～3題実施し内容も医学関連のものから一般教養関連まで幅広く企画した。各研修会参加者は100名を超え、研修会に対する会員の参加意欲の高さを感じた。また、今年度から一般演題抄録の記述様式を統一フォーマットでの作成とし、抄録形式の整合性を図った。

日本医学検査学会、北日本支部医学検査学会、新潟県臨床検査技師会主催の県や各地区の研修会及び学会にも例年通り参加した。第63回日本医学検査学会は「越～こえる～ 私たち臨床検査技師の医療への挑戦」をテーマに1971年の第20回学会以来43年ぶりに新潟市で2014年5月17日(土)・18日(日)の両日「朱鷺メッセ」をメイン会場に「ホテル日航新潟」「ANA クラウンプラザホテル新潟」で開催された。JA 新潟厚生連臨床検査技師会からは学会長の渡邊博昭技師(水原郷病院)をはじめ、多くの実務委員、シンポジスト、パネリスト、座長としての協力の他に演題発表者12名に加え、各施設から大勢の技師が参加し学会の成功に尽力した。第63回日本医学検査学会は参加者数、演題数、展示会参加社数が近年では最多となり大盛況のうちに終会した。第3回目の開催となった北日本支部医学検査学会は岩手県盛岡市いわて県民情報交流センター「アイーナ」で行われ、JA 新潟厚生連臨床検査技師会からは発表者1名を含む7名が参加することができた。

臨床検査技師の業務は日々進化している。来年度は日本臨床衛生検査技師会(日臨技)が各都道府県単位で「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」を開催する他、臨床検査技師等法(臨技法)が改正され臨床検査技師による検体採取が可能になる(追加講習の受講が必須)。新たな業務を行うために新しい知識、技術を習得しチーム医療の一員として医療現場への発信、還元が重要であると考えます。

JA 新潟厚生連本会には学会派遣への御理解と、御協力に深く感謝する。

以下に平成26年度の各研修会活動内容を示す。(所属病院、役職、姓名は研修会当時のものである)

【平成26年度 JA 新潟厚生連臨床検査技師会新人研修会】

日時：平成26年5月24日(土)

会場：JA 新潟厚生連長岡中央総合病院 講堂及び各検査室

内容：	(部 門)	(講 師)
接 遇	「職場での接遇・心構え」	…手塚 宗昭技師会長 (長岡中央総合病院)
厚生連・技師会の概況と現状		…岩崎 健志副会長 (水原郷病院)
血液検査		…小林 光重主任技師 (豊栄病院)
微生物検査		…村山由美子技師 (長岡中央総合病院)
生化学検査		…山川 栄一主任技師 (長岡中央総合病院)
実技講習	生理部門	…高野 徳子技師 (豊栄病院)
		佐藤真理子技師 (長岡中央総合病院)
	一般部門	…石橋美由紀技師 (長岡中央総合病院)
		岩崎 健志技師長 (水原郷病院)

(受講対象者…10名)

矢澤 景子技師 (村上総合病院)
竹内 孝美技師 (糸魚川総合病院)
藤井 真也技師 (新潟医療センター)
中原 万里技師 (新潟医療センター)
伴田 美穂技師 (長岡中央総合病院)
斎藤 玲奈技師 (長岡中央総合病院病理部)
柿本 沙織技師 (上越総合病院)
近 柚香技師 (上越総合病院)
遠藤 恭平技師 (佐渡総合病院)
堤 恭子技師 (佐渡総合病院)

【順不同】

【平成26年度 JA 新潟厚生連臨床検査技師会春季研修会・総会】参加人数110名

日時：平成26年6月21日（土曜日）

会場：JA 新潟厚生連長岡中央総合病院 講堂及び各検査室

・特別講演 『血液ガスの基礎から症例まで』

ラジオメーター(株)営業企画部 三沢 泰一先生

『パワーポイントでのスライド製作方法』

北里大学保健衛生専門学校 鈴木 英明先生

『これからの臨床検査技師像について』

日本臨床衛生検査技師会執行理事 坂西 清技師

・一般演題

座長…三富 圭技師（新潟医療センター）

1, 『心臓リハビリテーションと動脈硬化』 …寺島 健技師（糸魚川総合病院）

2, 『Polyvascular disease における早期診断の CAVI と頸動脈エコー検査の有用性について』

…岡元 佳子技師（糸魚川総合病院）

・施設代表者会議

・分科会

血液研究班 …議事。

・新役員の選出。

・各施設との情報交換（形態、凝固検査、採血業務、輸血など）。

・今後も研修会では今まで通りメーカーに講演会を依頼する。

基礎から症例を含めた応用までの内容でお願いする予定。

・昨年度から調整していた輸血の勉強会を行う。

一般検査研究班 …講義。

『尿中有形成分分析装置について』アークレイマーケティング株式会社

病理細胞診研究班 …検討・意見交換。

『尿一般検査・沈渣の見方に学ぶ尿細胞診』を題材に意見交換を行う。

・尿細胞診では、尿細管上皮細胞を中心に検討し且つ、時に悪性と誤判定されてしま

う可能性がある反応性尿細管上皮細胞の細胞像と臨床データを基に検討を行う。

実際の症例で検討したので反応性尿細管上皮細胞をより身近に感じてもらえた。

・結晶、塩、円柱、細胞質内封入体細胞など細胞診の教科書にあまり掲載されていないが鏡検時に必要な項目の検討も行う。

・一般検査と細胞診との連携を密にし、お互いの有用な知識を共有していきたい。

生化学研究班 …議事。

・新役員の選出。

・統一試薬の見直しについて

試薬統一後過去20年間見直されていない試薬や試薬の改良により見直しが必要と思

われる項目について行う。

検討項目：酵素項目【AST・ALT・ALP・LDH・GGT・CK】

改良試薬項目【BUN】

各施設でランニングを行う前にランニング研修会を実施する。

微生物研究班 …講義。

『敗血症診断マーカー プレセプシンについて』

株式会社 LSI メディエンス 金子 守先生

…議事。

・統一培地・試薬の確認と見直しを検討する予定。

生理研究班 …講演。

『PSG のデータの見たか』テイジン 森田先生

・総会

◎平成26年度役員（所属は当時）

技師会長…手塚 宗昭（長岡中央総合病院）

副会長…岩崎 健志（水原郷病院） …（組織）担当

副会長…反町 彰志（糸魚川総合病院） …（学術）担当

事務局長…渡辺 直樹（柏崎総合医療センター）

事務局員…坪谷 貴治（村上総合病院）

役員…佐藤 卓（豊栄病院） …（生化）担当

…山宮 龍一（新潟医療センター） …（学術）担当

…木津利佳子（三条総合病院） …（生理）担当

（11月より村山由美子に変更）

…戸田 誠二（長岡中央総合病院病理部） …（病理）担当

…高橋 英雄（中条病院） …（組織）担当

…樋口 正幸 (魚沼病院) …(細菌) 担当
 …近藤 正 (上越総合病院) …(学術) 担当
 …大久保良子 (けいなん総合病院) …(一般) 担当
 …笠井恵美子 (佐渡総合病院) …(血液) 担当

会計…船山真理子 (長岡中央総合病院)
 会計監査…佐藤 治子 (柏崎総合医療センター)
 検査システム委員…山宮 龍一 (新潟医療センター)
 ホームページ委員…山川 栄一 (長岡中央総合病院) [称略順不同]

◎各研究班役員 (平成26年度)

(一般検査)

班長…田口 英子 (柏崎総合)
 副班長…柳 明美 (中条)
 副班長…飯野季代子 (佐渡総合)
 事務局…船山真理子 (長岡中央)

(微生物)

班長…吉田 賢一 (新潟医療)
 副班長…今村 正亮 (佐渡総合)
 副班長…笹川 亮 (上越総合)

(血液)

班長…佐藤 雅哉 (長岡中央)
 副班長…小林由佳里 (柏崎総合)

(病理細胞診)

班長…大瀧 直也 (上越総合)
 副班長…渡邊 裕美 (長岡中央)

(生化学)

班長…坂西 清 (新潟医療)
 副班長…近藤 善仁 (長岡中央)
 副班長…森山 直美 (三条総合)

(生理)

班長…高野 徳子 (豊栄)
 副班長…山崎奈里子 (三条総合)
 副班長…佐藤真理子 (長岡中央)
 副班長…伊藤 望 (糸魚川総合)

・前年度最優秀演題、優秀演題表彰

●最優秀演題

『胃瘻交換時における超音波診断装置の有用性』 …寺島 健技師 (糸魚川総合病院)

●優秀演題

『日当直技師対象輸血検査トレーニングの実際と効果』 …飯野季代子技師 (佐渡総合病院)

要旨：今回は特別講演を3演題行った。1題目はラジオメーター(株)三沢泰一先生に講演して頂いた。血液ガス分析は軽微な分析作業で患者の病態情報を数多く知り得ることができ、超急性期を含む治療指針決定に効果を発揮する緊急検査である。バイタルサインのひとつとして捉えられるデータを解釈するために血液ガスの基礎である酸塩基平衡状態の把握、酸素化状態の把握から実際の症例による病態の絞り込み方、その考え方をお話し頂いた。全身管理において必須情報を得られる血液ガスの重要性を理解し、さらに知識を深めて行きたい。

2題目は北里大学保健衛生専門学院の鈴木英明先生に講演して頂いた。臨床検査技師もパワーポイントでスライドを製作し発表する機会がある。発表のよし悪しは内容もさることながら、スライドの出来でも決まってしまう。製作に苦慮するスライドをプレゼンテーションの意味、レイアウト、構成、具体的な作り方などポイントを絞ってお話し頂いたのでとても参考になった。自身の意図する内容を聴講者に伝えられるようなスライド作りにぜひとも活用して頂きたい。

3題目は日本臨床衛生検査技師会執行理事の坂西清技師に講演して頂いた。日本臨床衛生検査技師会(以下、日臨技)は検査説明・相談ができる臨床検査技師の育成を目指し準備を進めている。これは厚生労働省の動向(平成19年医政局長通知)で「採血・検査説明」は医師の指示の下に看護師及び臨床検査技師が行うことができるとされているが検査説明の分野で臨床検査技師が十分に関わっていない現状を改善するためである。日臨技は検査説明のできる臨床検査技師育成を優先的に事業展開することで存在感や必要性をアピールし、地位の向上を図り、チーム医療への参画により医療効率性の向上、医療従事者の負担軽減など医療の質的向上に未来志向で取り組もうとしている。医療の中心である患者のために臨床検査技師だからできることに真摯に取り組み、臨床検査技師の未来を切り開く日臨技の方向性を十分に理解することができた。今後の進むべき指標としていきたいと強く感じた。

一般演題は2題であった。5月に行われた日本医学検査学会(全国学会)にJA新潟厚生連臨床検査技師会から12演題の発表があり、約1ヶ月後の春季研修会まで期間が無い中での演題準備であった。生理部門のみではあったが、疾患の早期発見、早期診断、運動療法に寄与しチーム医療に貢献しようとする高い意識がうかがえた。

最優秀演題は胃瘻交換時に超音波診断装置を用い超音波画像をスコア化しその有用性を検討するなど新分野への超音波装置活用へ向けた果敢な挑戦と臨床検査技師の業務拡大への取り組みが評価されたの受賞となった。

優秀演題は輸血担当技師として日当直技師のレベルアップとレベル維持のために定期的な教育を行う熱意とその教育から自らも学び、さらに自己研鑽を積み高い意識が評価されたものである。

各研究班は班長等の改選を行い、今後の活動計画や検討事項が合議された。また研修や機器説明も行った。

【平成26年度 JA 新潟厚生連臨床検査技師会秋季研修会】参加人数114名

日時：平成26年11月8日（土曜日）

会場：JA 新潟厚生連長岡中央総合病院 講堂及び各検査室

・特別講演

『更年期障害（男女）と性腺ホルモンについて』

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

CAI 事業部 疾患マネジメントグループ

川崎 芳正先生

『シスメックスの人材開発体系と研修プログラム』

シスメックス株式会社 人材開発部 部長

今野 佳明先生

・全国学会報告

第63回日本医学検査学会報告（新潟県新潟市：5月17日～5月18日）

渡邊 博昭学会長（水原郷病院）

・一般演題

座長…佐藤 治子技師（柏崎総合医療センター）

1, 『心エコー検査が診断に有用であった成人肺動脈弁狭窄症の一症例』

…山崎 健作技師（長岡中央総合病院）

2, 『腹部超音波による胃瘻（PEG）後患者の上部消化管運動機能の検討』

…西澤 佳代技師（上越総合病院）

3, 『心臓リハビリテーション-検査技師の役割として-』

…寺島 健技師（糸魚川総合病院）

座長…森山 直美技師（三条総合病院）

4, 『Schizophyllum commune（スエヒロタケ）による ABPM の一症例』

…村山由美子技師（三条総合病院）

5, 『Mycobacterium fortuitum による CV ポート感染の1症例』

…関 元気技師（豊栄病院）

6, 『AICS』

…小池 芳一技師（上越総合病院）

座長…大橋 珠紀技師（長岡中央総合病院病理部）

7, 『子宮内膜細胞の LBC original 標本作製法の検討』

…竹日 健太技師（佐渡総合病院）

・施設代表者会議

・分科会

血液研究班 …講演。

『血液形態に関連した血球分析装置のデータ解釈』 シスメックス株式会社

一般検査研究班 参加人数7名

…議事・研修。

『尿沈渣検査法2010改訂のポイント』

1) 非上皮細胞類

・赤血球-非糸球体型、糸球体型

・大食細胞

・子宮内膜間質細胞

・中皮細胞

2) 上皮細胞類

・基本的上皮細胞類

・変性細胞類、ウイルス感染細胞

・分類不能細胞類

・異型細胞類

3) 円柱類

4) 微生物類

『尿中有形成分分析装置 UF-1000i について』

病理細胞診研究班 …議事。

『新潟医療センター病理部（病理センター）の施設紹介と導入された液状化検体細胞

診 ThinPrep について』

生化学研究班 参加人数11名

…講演。

『試薬ランニングの基礎 ～おもにコンタミについて～』

新潟医療センター 坂西 清技師

…議事。

『統一試薬見直しについて』

・統一試薬を使用し始めて、長いもので20年近くになる項目もある事から統一試薬の見直し（再検討）をすることとする。

・現在の各施設で試薬ランニングを自らやった事の無い技師が多く見られる事から、

今回の試業検討のランニングは技師が行い、各メーカーのランニングマンに補助をしてもらうこととした。

・再検討項目

AST・ALT・GGT・BUN・CRE…26年度
TG・TC・HDL-C・LDL-C・ALP・LDH…27年度

検討施設

AST・ALT・GGT…村上総合病院
BUN・CRE…日立系：豊栄病院、東芝系：糸魚川総合病院

・新規検討項目

CRP（高感度とノーマルの両方）

検討施設…新潟医療センター

・公募期間…平成26年11月末

・検討期間…平成26年12月～平成27年3月末

今回の試業検討により、1項目数社を選定し、各施設で数社から使用メーカーを選ぶこととする。検討においてマニュアルを坂西技師が準備。

微生物研究班 参加人数10名

…議事。

『異動に伴う役員変更』

・副班長：笹川亮（上越総合）から橋本六良（上越総合）に変更。

『統一培地について』

・統一培地（血液寒天培地、チョコレート寒天培地）を解除する考えで検討中。問題がない事を確認後、通知する事とした。

『迅速診断キット使用状況調査について』

・各施設の迅速診断キット使用状況を確認した。データについては、参加者に配布し今後の業務の参考にしてもらう事とした。

『各職場での問題点について』

・質問：「ストレプトコッカスの同定試験は抗原の血清型までで問題はないか」に対し、臨床側からの要望ではなかったためそのままとし、同じようなケースがないか今後の課題とした。

『今後の活動について』

・メーカーによる勉強会の要望があれば、微生物研究班役員に研修会2か月程度前までに連絡をする。

生理研究班 参加人数28名

…講演。

『呼吸機能検査の基礎 スパイロ測定から精密検査まで』フクダ電子

要旨：特別講演の1題目は、シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社の川崎芳正先生に講演して頂いた。ホルモンには様々な種類があり性別、年齢、時間によりその分泌量は変化する。更年期障害にも当然ホルモンが関与しているが、一般的に女性の方が性腺ホルモンの関与が大きく、女性に比べ男性の更年期は明快でなく見極めが難しい。人体が恒常性を保ち生存していく上で重要なホルモンは、生涯で約スプーン一杯しか分泌されない。その役割上大切な性腺ホルモンの複雑な機能、意義を理解するとともに、更年期障害の理解を深めることができた。2題目は、シスメックス株式会社の今野佳明先生に講演して頂いた。日本発のグローバル企業として世界に君臨するシスメックスは、医療機器生産を日本のみで行っている。その「国内ものづくり」へのこだわり、人材育成に年間3億円も費やす実状や、様々な研修内容など興味深いものであった。人材育成の基本は「一人一人に向き合うこと」と掲げ、情緒的なつながりを大切にしている社風に魅力を感じた。人材育成のみならず職場での人との関わり合い、人への接し方にとっても参考となる内容であった。

一般演題は7題。稀症例報告、検討報告、新規検査の検証と取組、チーム医療関連など様々な分野の発表となった。臨床検査技師として医療向上への意識や熱意が強く感じられる発表であった。

各研究班では講師を招いた講演や、業務上の諸問題、今後の活動など検討事項が合議された。

全国学会報告では新潟県臨床検査技師会会長であり第63回日本医学検査学会会長であった渡邊博昭技師（水原郷病院）より、日本医学検査学会が大盛況のうちに無事終会を迎えられた報告とJA新潟厚生連本会ならびにJA新潟厚生連臨床検査技師会の協力に深い感謝の意が述べられた。また、来年度、日本臨床衛生検査技師会（日臨技）が主催する「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」や、臨床検査技師等法（臨技法）の改正により臨床検査技師による検体採取が可能になる（追加講習の受講が必須）旨の報告があった。

【平成26年度学会等派遣状況】

第63回日本医学検査学会（新潟県新潟市）…代表派遣なし
（新潟県新潟市で開催の為、代表派遣なし）

第3回日臨技北日本支部医学検査学会（岩手県盛岡市）…代表派遣7名+他1名
岡元 佳子（糸魚川総合病院）
遠藤志穂美（けいなん総合病院）
小林由佳里（柏崎総合医療センター）
樋口 正幸（魚沼病院）
小川 朋恵（長岡中央総合病院）
長谷川秀浩（新潟医療センター）
市野瀬 収（村上総合病院）
渡邊 博昭（水原郷病院：日本臨床衛生検査技師会派遣）

(2014/11/26受付)